

5月7日 (月)

講演者：長尾 健太郎 氏 (名古屋大学多元数科学研究科)

講演題目：非可換Donaldson-Thomas理論の展開

[概要] Donaldson-Thomas理論は3次元Calabi-Yau多様体上の安定接続層のモジュライ理論である。Gromov-Witten理論との等価性が期待され、代数幾何と弦理論の両面から盛んに研究が行われている。ホモロジー的ミラー対称性の思想によれば、接続層のモジュライ理論を3次元Calabi-Yau「圏」の対象のモジュライ理論に拡張することが有意義となる。これが非可換Donaldson-Thomas理論である。談話会では、非可換Donaldson-Thomas理論の壁越え現象に関する講演者の一連の仕事を紹介した後、今後期待される展開を概観する。